



# news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号  
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2018年5月22日

報道関係 各位

## 環境教育プログラム ～「つながる輪『いのち』」～ 旭山動物園 循環型農園 農園開き 2018年5月26日(土)

北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 代表取締役社長：佐々木 康行）は、旭山動物園内で 2010 年より取り組んでいる、環境教育プログラム“循環型農園”「つながる輪『いのち』」（以下、同プログラム）の本年度の農園開きを 2018 年 5 月 26 日(土)に行いますので、ご案内申し上げます。

循環型農園「つながる輪『いのち』」は動物の排泄物を利用した堆肥から農作物を作り、その農作物が動物や人間の食料になることで食物の循環を学ぶ環境教育プログラム。

様々な企業・団体の協力により、今年度で開始 9 年目を迎えます。



昨年の農園開きの様子

### 「つながる輪『いのち』」 2018 年農園開き

- 日 時：2018 年 5 月 26 日（土） 午前 10 時から
- 場 所：旭川市旭山動物園やすらぎの森横「循環型農園」（旭川市東旭川町倉沼）
- 出席者：旭川市旭山動物園 園長 坂東 元 様  
 当社 営業統括本部 第二本部 営業三部 地域連携担当部長 野原 英二  
 旭川実業高校、旭川農業高校、拓殖大学北海道短期大学他
- 内 容：①野菜の種まきと田植え ②ホタルの幼虫を放流

※雨天時は 6 月 1 日（金）に順延。



### 「つながる輪『いのち』」応援自動販売機

「つながる輪『いのち』」応援自動販売機は、売上金の一部が「つながる輪『いのち』」の活動の運営費となります。

これは、当社製品をご愛飲いただく皆様から、旭川市の魅力的なまちづくりを応援していただく気持ちをお預かりして運営費とするもので旭川市内 5ヶ所に設置されています。

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、道産子企業として、北海道の魅力をさらに高める活動、地域課題解決への協力、次世代を担う子どもたちに将来の地球の姿を考える場の提供、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みなど、事業活動を通して継続的に推進してまいります。



<本件に関するお問い合わせ先>

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 広報・CSR推進部

担当：河西 TEL 011-888-2091

## 【参考】

同プログラムは、2008年に当社と旭川市との間で締結した「魅力的なまちづくりに関する基本協定」に基づき、2010年から旭山動物園内休憩スペース「やすらぎの森」横にて、旭山動物園と当社を含む協力団体が協働して農園を開墾し、地域の高校生をはじめとする市民が中心となって農作物の栽培を行うもの。

農園開きでは野菜の種まきと田植えのほか、5年前より整備を進めてきたビニールハウス内での「ホタルが生息できる環境づくり」とホタルの幼虫放流を行うとともに、秋には収穫祭も開催し、食物の循環をはじめとした環境について学ぶ機会を提供していきます。

## 協力団体の役割等

<敬称略>

協力団体	役割等
旭川実業高校	農園管理、堆肥管理
旭川農業高校	農園管理、堆肥管理
拓殖大学北海道短期大学	農園アドバイザー、作物育成指導
株式会社北海道録画センター	農園づくり支援、活動内容録画
花本建設株式会社	土、有機肥料提供と搬入
龍後設備株式会社	水廻り設備工事等支援
株式会社新見産業	焼丸太提供（柵）
有限会社旭川銘木	畑の囲い木枠用板提供
北海道労働者協同組合	農園管理支援
山田 有弘	ホタル提供
旭川市旭山動物園	トナリ管理、農園場所提供、水道光熱費負担
北海道コカ・コーラボトリング(株)	環境プログラム総合調整

## 自動販売機設置先

設置先	設置先の住所
ロッジヴィクトリイ	旭川市春光台1条4丁目
木村下宿	旭川市末広4条2丁目
株式会社トラスポジャパン	旭川市末広6条1丁目
東邦電設株式会社	旭川市東光3条2丁目
旭川市旭山動物園内やすらぎの森前	旭川市東旭川町倉沼